

2006年3月期 中間決算説明会



フォワード新長期規制対応車

いすゞ自動車株式会社

2005年11月17日

本日の説明内容

- ・ 取締役 企画・財務部門担当： 細井 行
 1. 2006年3月期 上期事業環境
 2. 2006年3月期 中間決算実績
 3. 2006年3月期 通期決算見通し

- ・ 代表取締役社長： 井田 義則
 - ・ 中期経営計画 進捗状況

- ・ Q & A セッション

本資料ご説明にあたっての注意事項

本資料における記述のうち、過去又は現在の事実に関するものを除いては、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定及び判断に基づくものです。

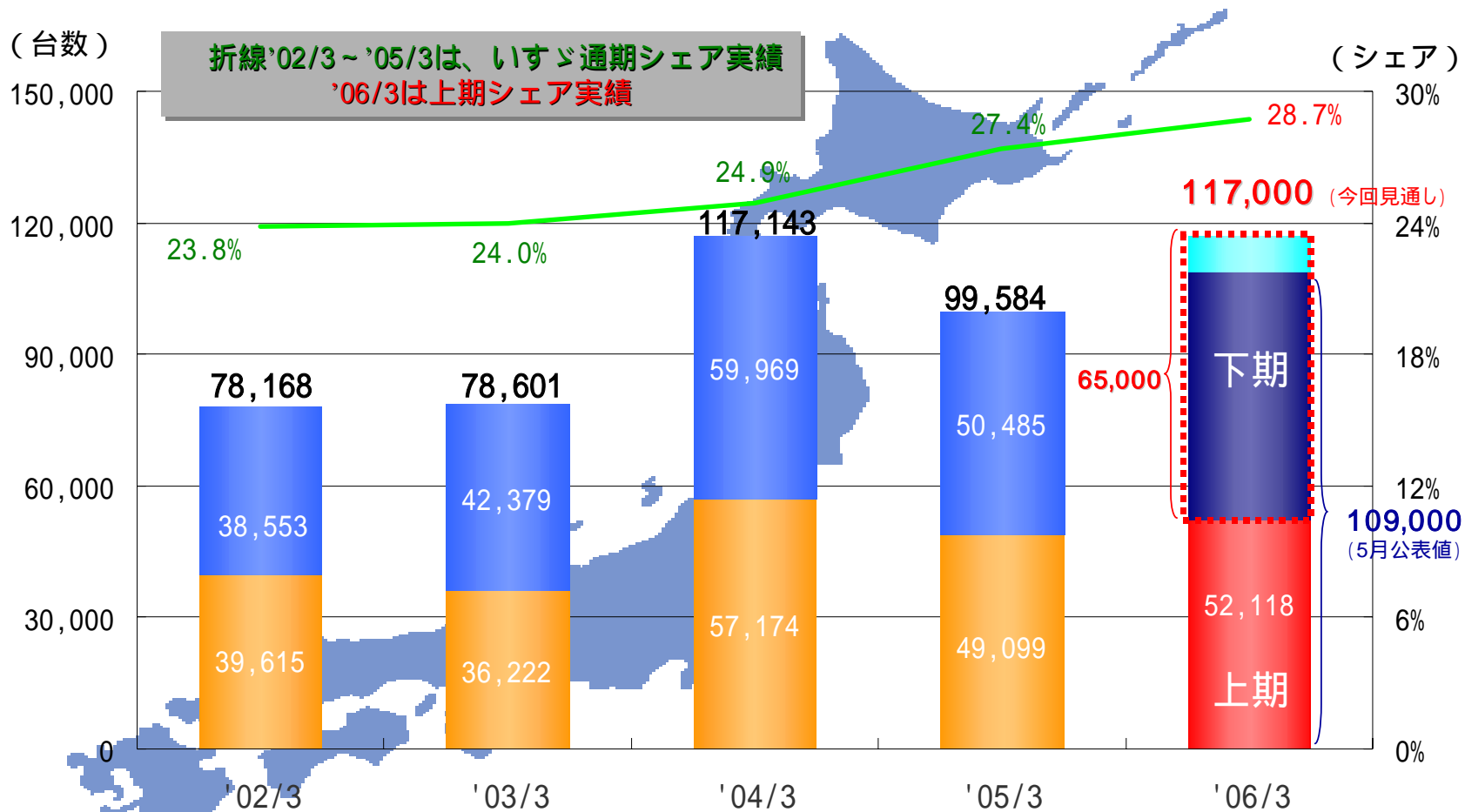
従いまして、かかる仮定及び判断に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、ゆえに、当社の将来の業績、経営結果等と異なる結果をもたらす可能性があります。

1. 2006/3月期 上期事業環境



国内全需・シェア

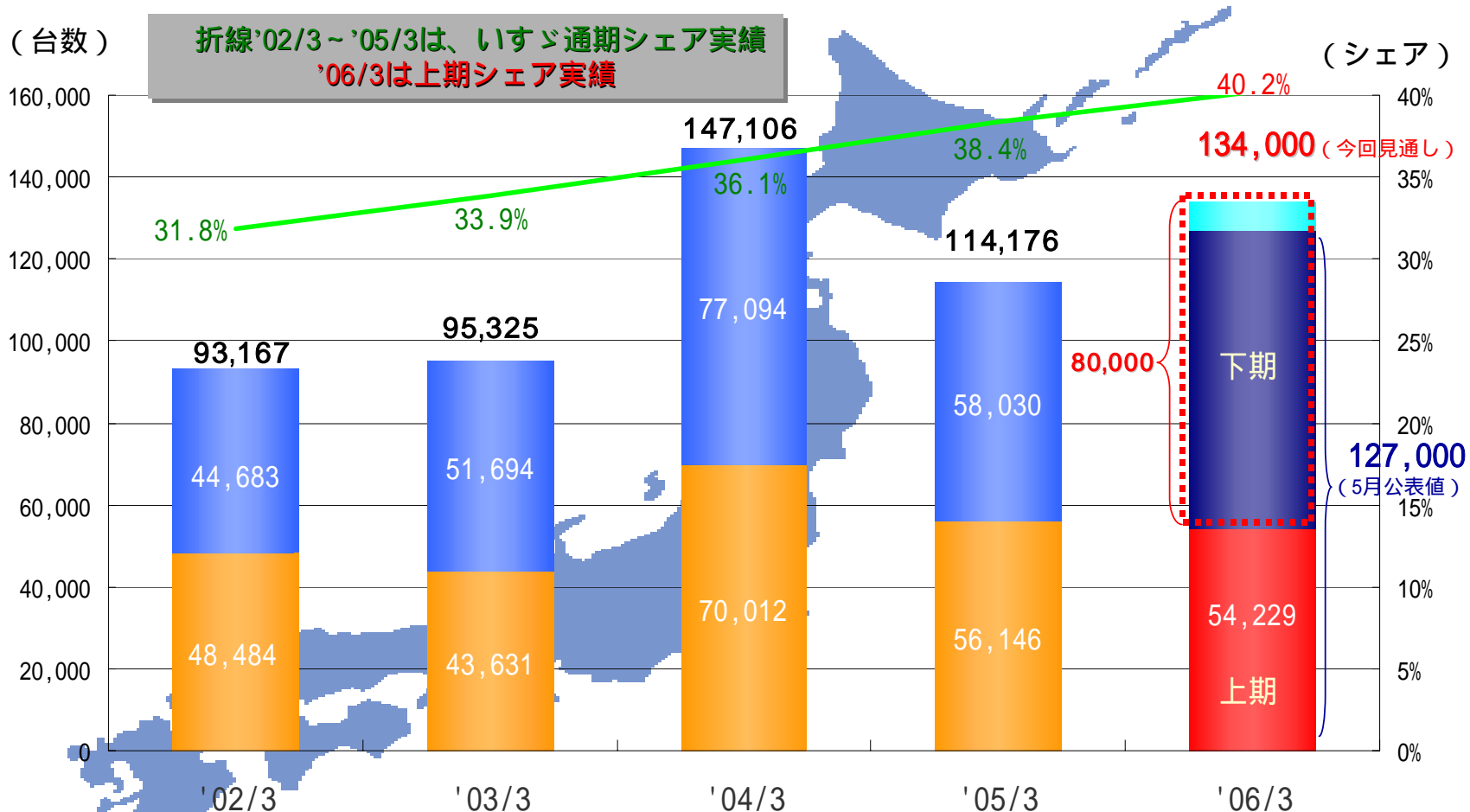
- 普通トラック(4トン超) -





国内全需・シェア

- 小型トラック(2 - 3トン) -



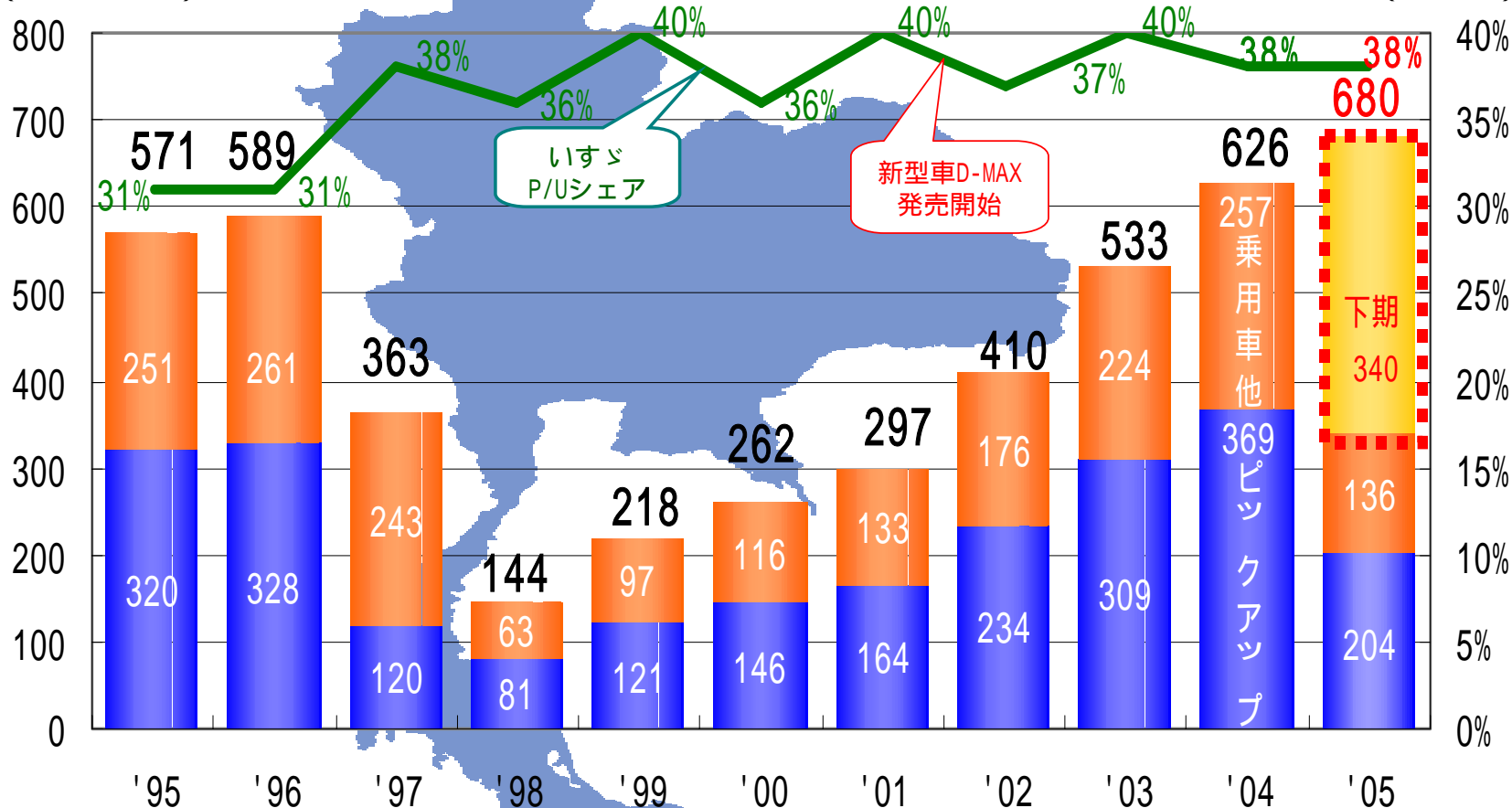


タイ市場推移

- 全需、ピックアップ、いすゞピックアップシェア ('05は上期実績) -

(台数：千台)

(シェア)



(今回見通し)

2. 2006/3月期 中間決算実績

'06 / 3月期 中間決算実績(連結)

- 前年同期比較 -

(億円)	'05/9期	'04/9期	増減	連単倍率
売上高	7,373	7,352	+ 21	1.7
営業利益	379	435	56	1.9
経常利益	406	483	77	1.3
当期利益	260	358	98	1.1

為替実績： '06年3月中間期 = 108円/\$
'05年3月中間期 = 109円/\$

【単体】	'05/9期	'04/9期	増減
売上高	4,403	4,345	+ 58
営業利益	195	303	108
経常利益	318	292	+ 26
当期利益	238	191	+ 47

'06 / 3月期 中間決算実績(連結)

- 事業体別 売上高 -

(億円)	'05/9期	'04/9期	増減
売上高	7,373	7,352	+ 21
営業利益	379	435	56
経常利益	406	483	77
当期利益	260	358	98

事業体別売上高		'05/9期	'04/9期	増減
	いすゞ単体	4,403	4,345	+ 58
	国内販社	2,495	2,254	+ 241
	北米	794	1,157	363
	アセアン	2,241	1,399	+ 842
	その他	1,042	947	+ 95
	連結調整	3,602	2,750	852
	合計	7,373	7,352	+ 21

'06 / 3月期 中間決算実績(連結)

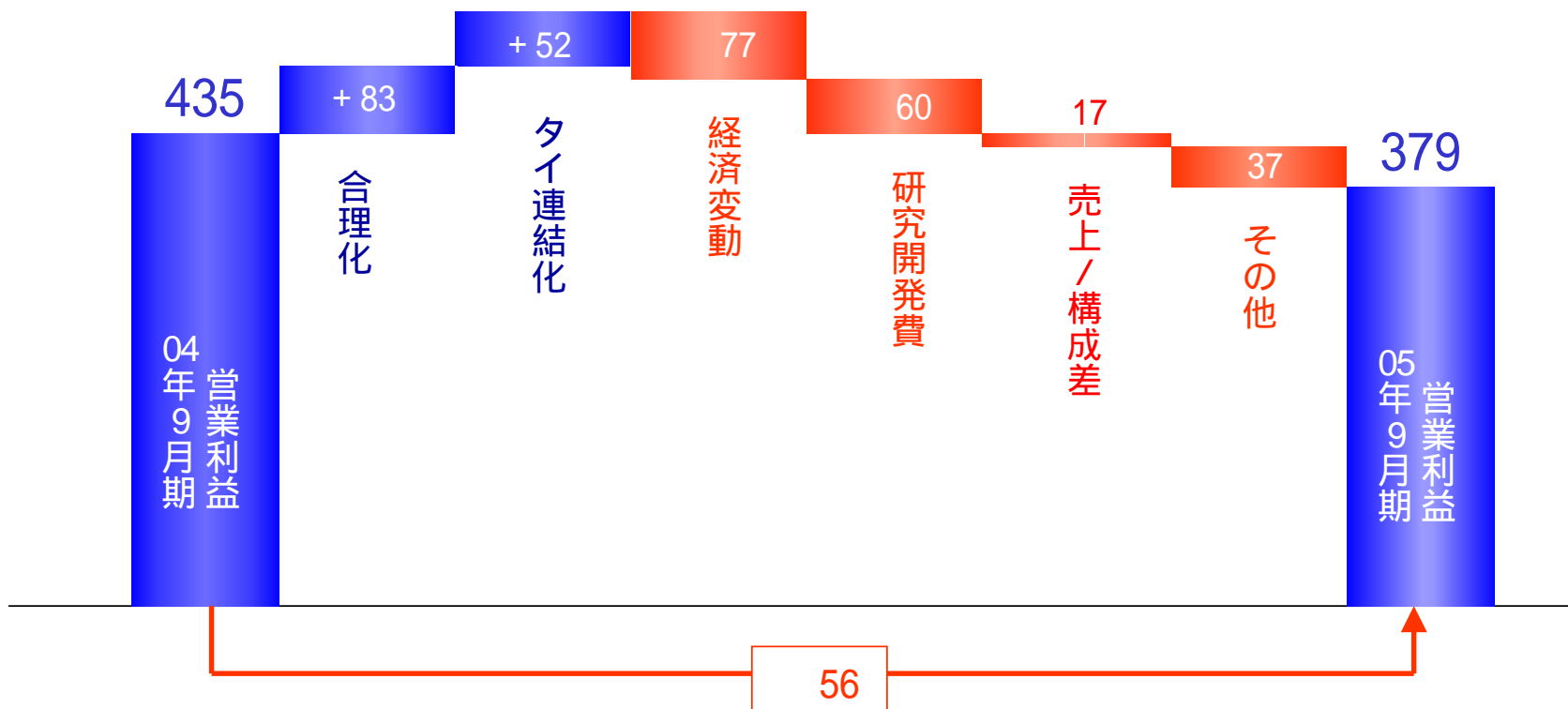
- 事業体別 営業利益 -

(億円)	'05/9期	'04/9期	増減
売上高	7,373	7,352	+ 21
営業利益	379	435	56
経常利益	406	483	77
当期利益	260	358	98

事業体別 営業利益		'05/9期	'04/9期	増減
	いすゞ単体	195	303	108
	国内販社	23	34	11
	北米	35	22	+ 13
	アセアン	85	47	+ 38
	その他	42	27	+ 15
	連結調整	1	2	3
	合計	379	435	56

上期連結営業利益実績 増減分析

- 対前年同期比較 -



'06 / 3月期 中間決算実績(連結)

- 経常 / 当期 利益分析 -

(億円)	'05/9期	'04/9期	増減
売上高	7,373	7,352	+ 21
営業利益	379	435	56
経常利益	406	483	77
当期利益	260	358	98

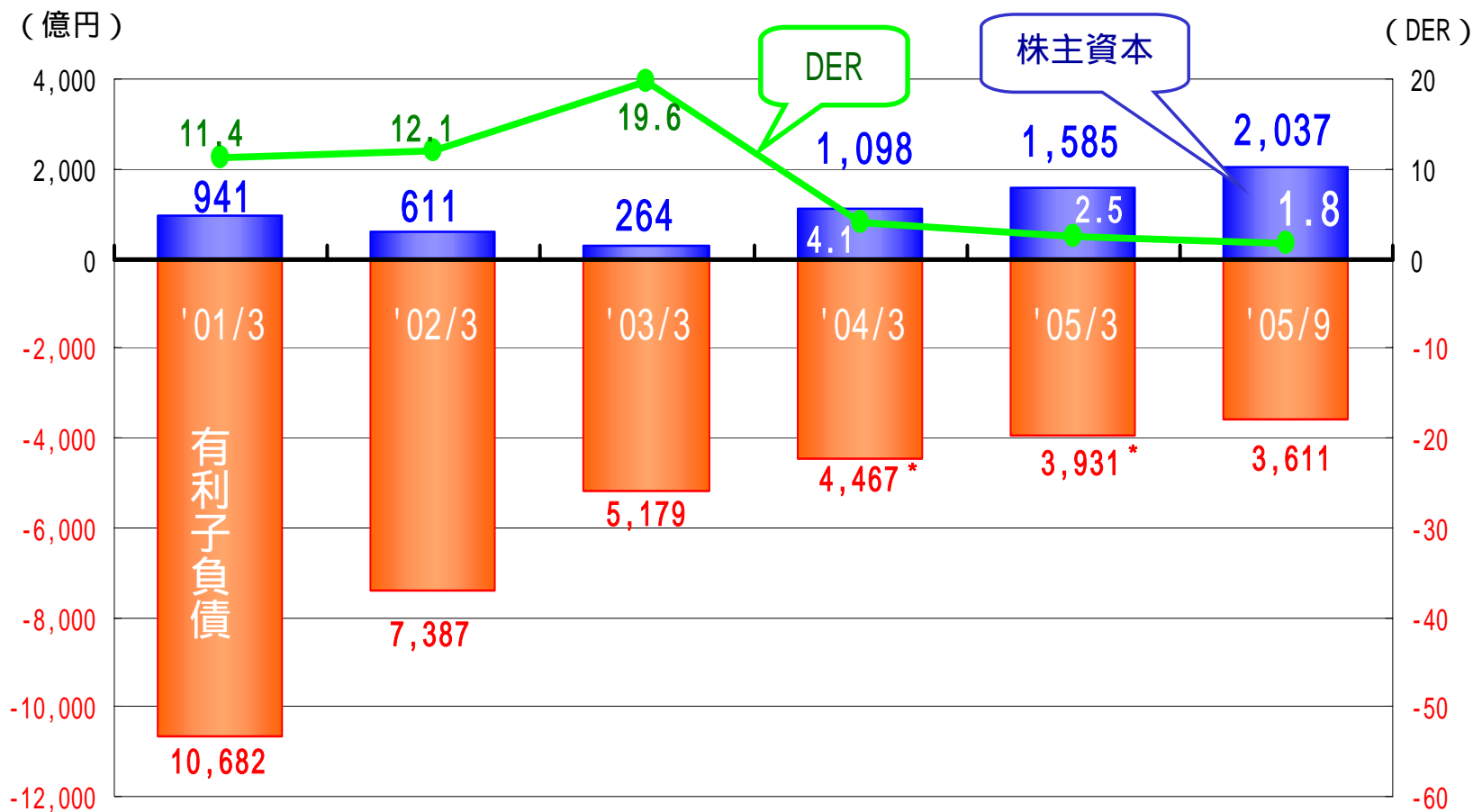
経常利益

営業利益増減		56
増益要因	金融収支等	+ 12
減益要因	持分法損益 (アセアン, ISPOL, DMAX等)	33
	合計	77

特別損益他

経常利益		406
	北米合併事業精算金	+ 49
	RVサービス保証費	44
	固定資産処分損、減損対応等	94
	法人税等調整額他	57
当期利益		260

有利子負債・株主資本推移 (連結)

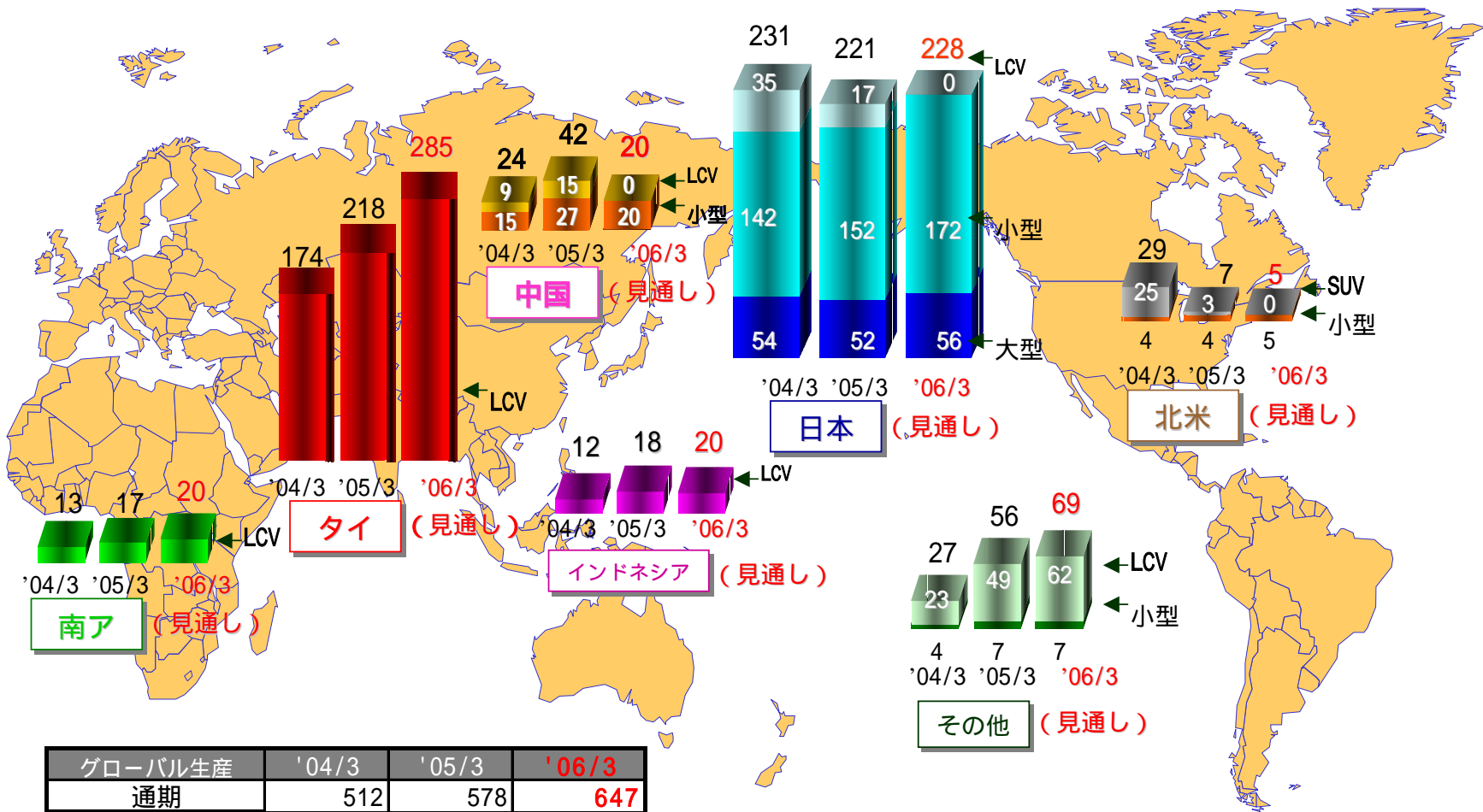


* 新株予約権付社債除く

3. 2006/3月期 通期決算見通し

いすゞ グローバル生産事業

- 国別・商品別 車両生産台数(千台) -

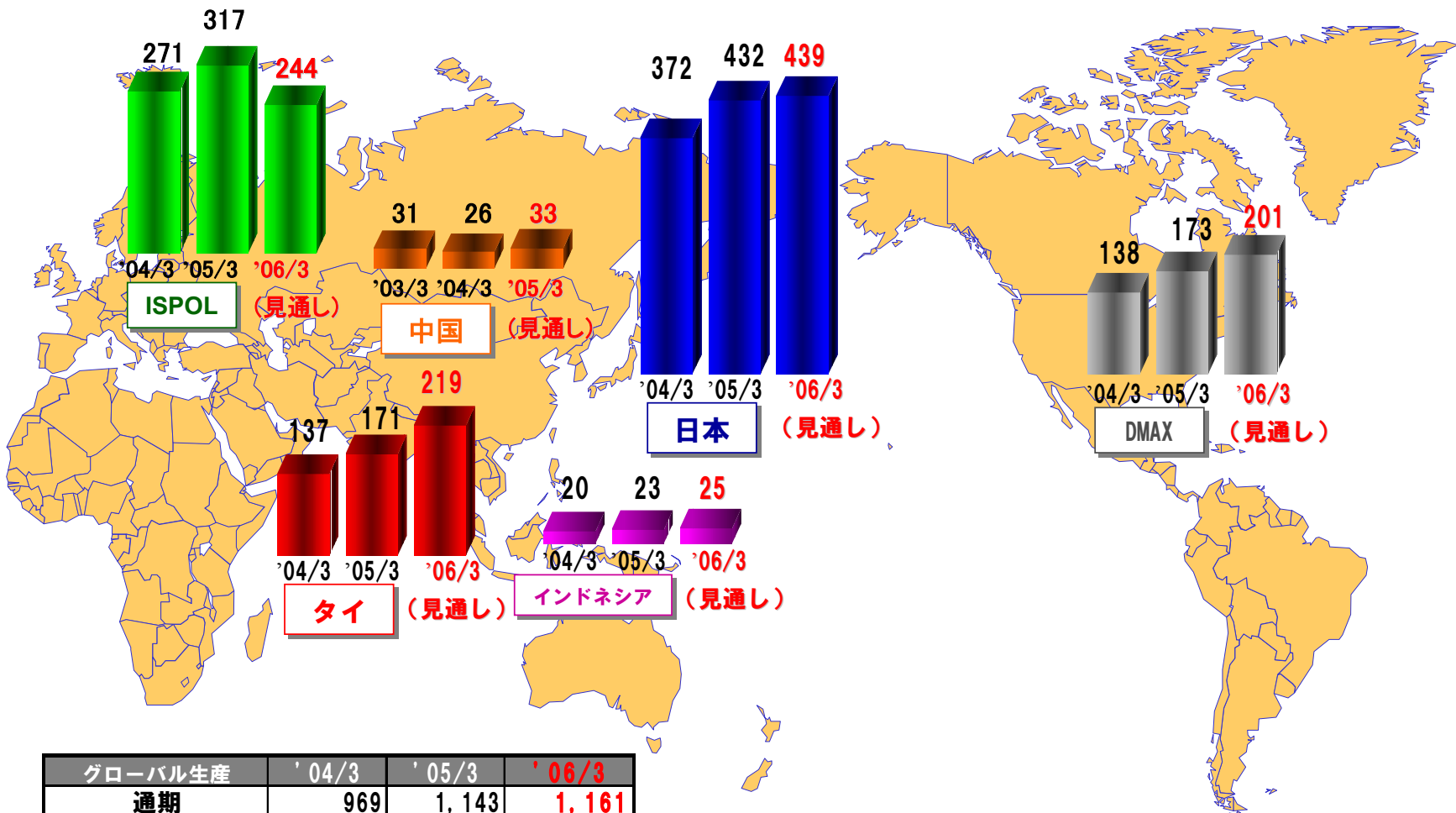


グローバル生産	'04/3	'05/3	'06/3
通期	512	578	647
(上期実績)	254	292	316

(見通し)

いすゞグローバル生産事業

- 国別 **ディーゼルエンジン**生産台数(千台) -



グローバル生産	'04/3	'05/3	'06/3
通期	969	1,143	1,161
(上期実績)	472	572	596

(見通し)

'06 / 3月期 通期決算見通し(連結)

- 前年同期比較 -

(億円)	'06/3期	'05/3期	増減	連単倍率
売上高	15,800	14,936	+ 864	1.7
営業利益	900	872	+ 28	1.6
経常利益	900	916	16	1.4
当期利益	550	600	50	1.1

為替実績： '06年3月通期 = 107円/\$

'05年3月通期 = 107円/\$

【単体】	'06/3期	'05/3期	増減
売上高	9,400	8,801	+ 599
営業利益	550	606	56
経常利益	650	539	+ 111
当期利益	500	270	+ 230

'06 / 3月期 通期決算見通し(連結)

- 事業体別 売上高 -

(億円)	'06/3期	'05/3期	増減
売上高	15,800	14,936	+ 864
営業利益	900	872	+ 28
経常利益	900	916	16
当期利益	550	600	50

事業体別売上高		'06/3期	'05/3期	増減
	いすゞ単体	9,400	8,801	+ 599
	国内販社	5,500	4,745	+ 755
	北米	1,600	1,990	390
	アセアン	4,600	2,955	+ 1,645
	その他	2,100	1,968	+ 132
	連結調整	7,400	5,523	1,877
	合計	15,800	14,936	+ 864

'06 / 3月期 通期決算見通し(連結)

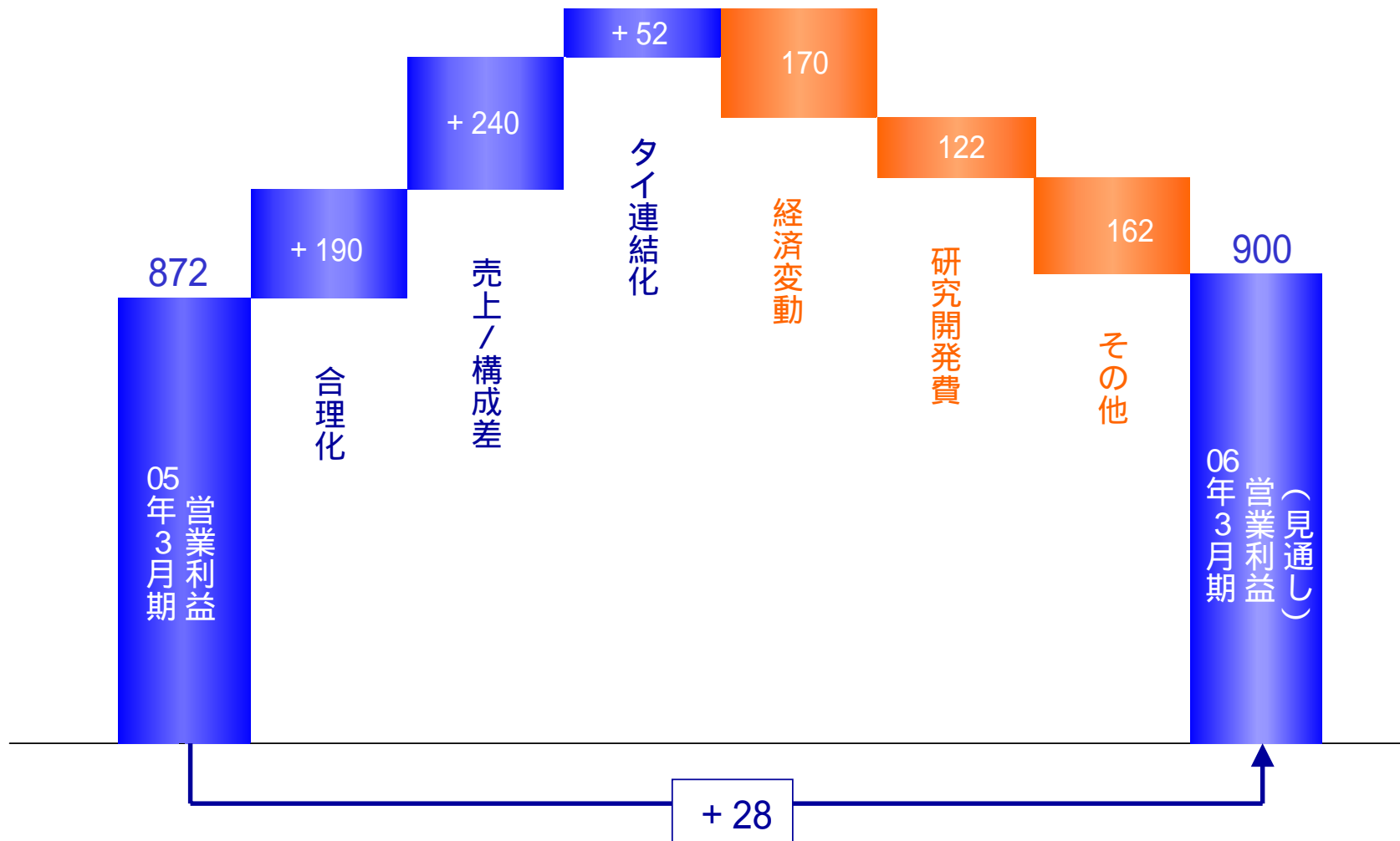
- 事業体別 営業利益 -

(億円)	'06/3期	'05/3期	増減
売上高	15,800	14,936	+ 864
営業利益	900	872	+ 28
経常利益	900	916	16
当期利益	550	600	50

事業体別 営業利益		'06/3期	'05/3期	増減
	いすゞ単体	550	606	56
	国内販社	50	60	10
	北米	50	4	+ 54
	アセアン	200	152	+ 48
	その他	80	52	+ 28
	連結調整	30	6	36
	合計	900	872	+ 28

通期連結営業利益見通し 増減分析

- 対前年同期比較 -



'06 / 3月期 通期決算見通し(連結)

- 経常 / 当期 利益分析 -

(億円)	'06/3期	'05/3期	増減
売上高	15,800	14,936	+ 864
営業利益	900	872	+ 28
経常利益	900	916	16
当期利益	550	600	50

経常利益

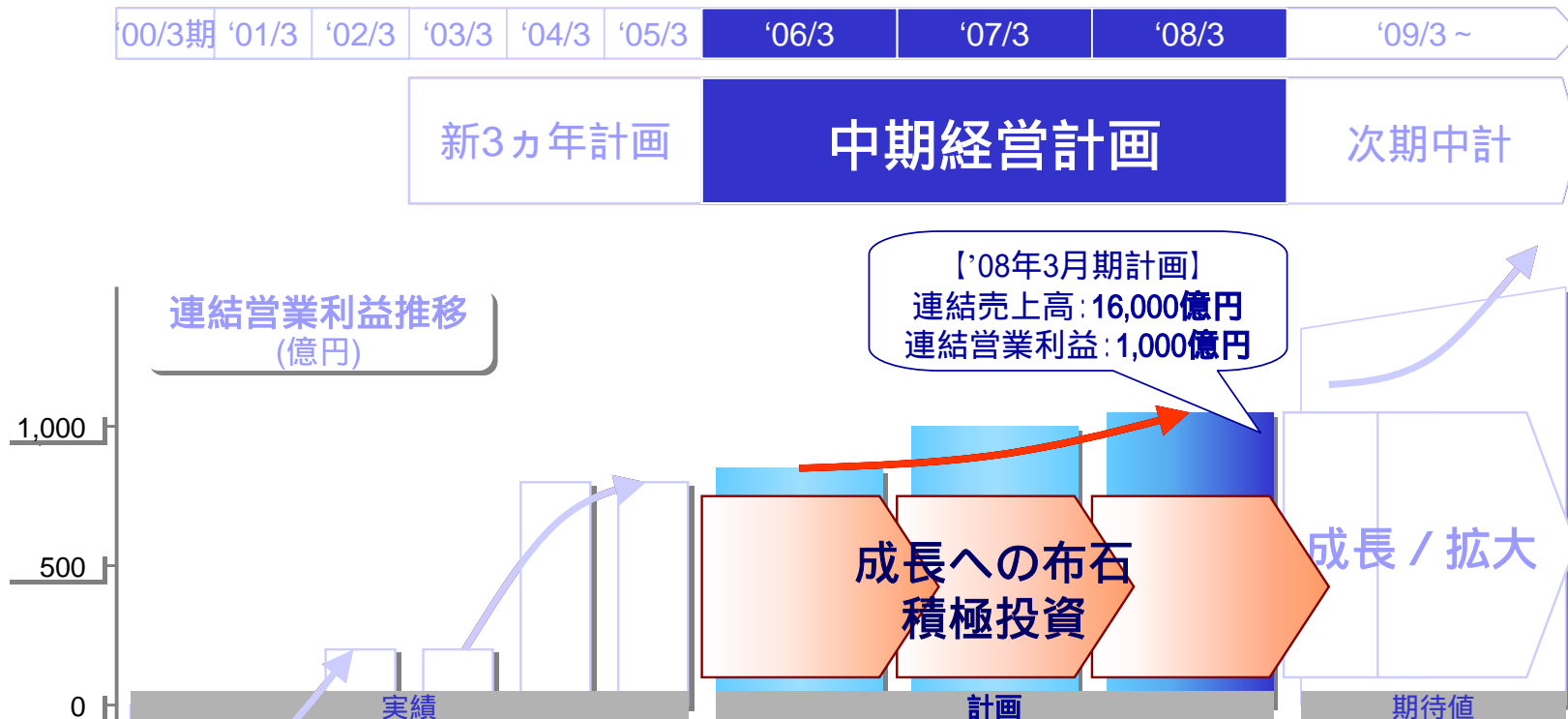
営業利益増減		+28
増益要因	金融収支等	+ 29
減益要因	持分法損益 (アセアン, ISPOL, DMAX等)	73
	合計	16

特別損益他

経常利益		900
	北米合弁事業精算金	+ 49
	RVサービス保証費	44
	固定資産処分損、減損対応等	198
	法人税等調整額他	157
当期利益		550

中期経営計画 進捗状況 ('05/4 - '08/3)

中期経営計画の位置付け



- ① グローバル戦略商品の開発
- ② 製品・市場別事業体制強化

中期経営計画の進捗について

1. 国内CV事業強化

全需/シェア

商品ライン強化

重点取組施策

販売会社の収益基盤強化

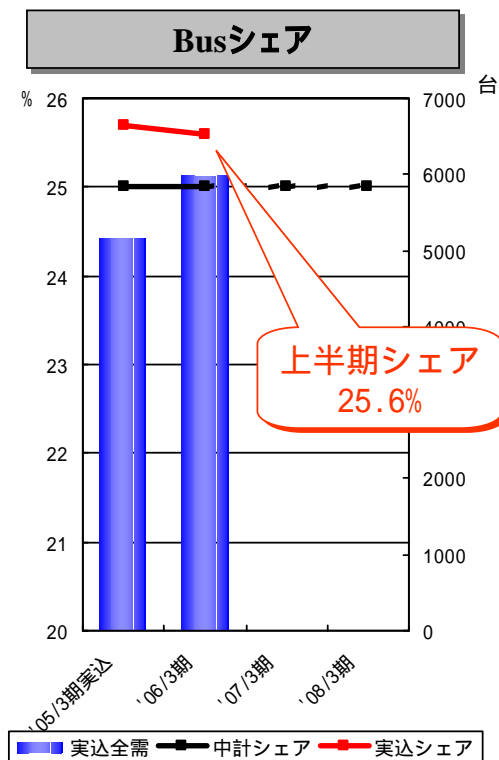
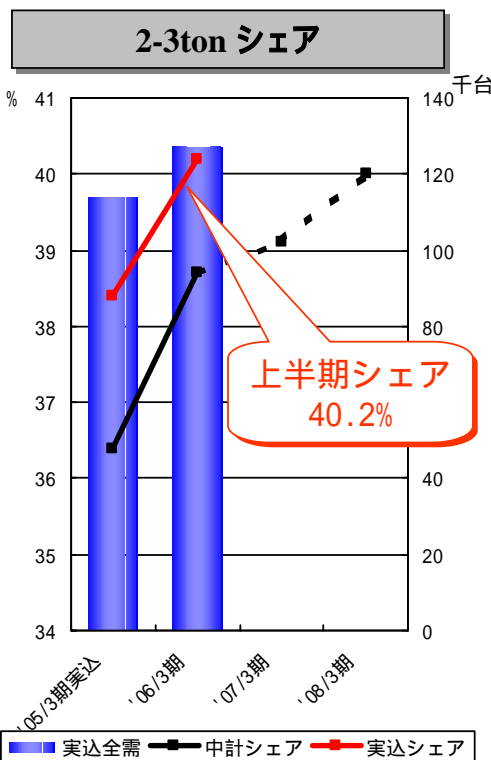
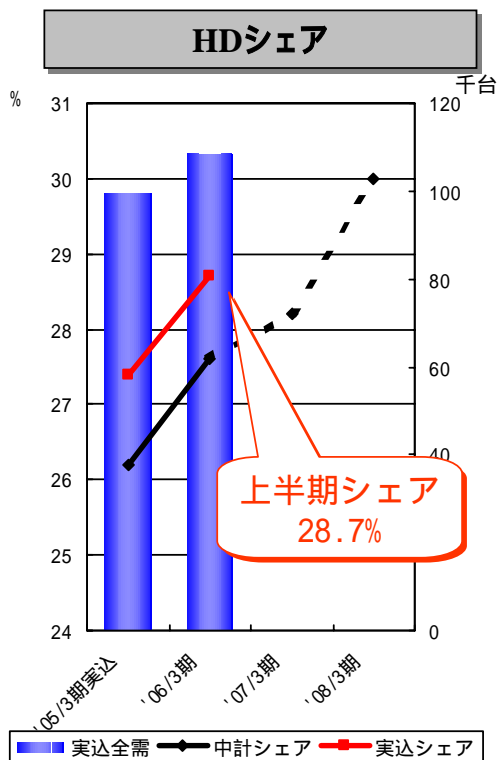
2. 海外販売体制整備/強化

3. 中計策定後の環境変化

国内CV販売強化

- 全需 / シェア -

- 2-3ton：中計目標を超える40.2%、HD：当初計画を上回る28.7%、Bus：計画を上回る25.6%。
- 国内営業部内にトラクター拡販推進専任部署を新たに設置。



注) '06/3期実績は上半期 ('05/4-9) シェア

国内CV販売強化

- 商品ライン強化 -

Safety

次世代安全装備拡充

- ギガトラックに電子式車両制御システム「IESC」標準装着 ('05年7月)



- ギガに運転集中モニター装着 ('05年5月)



Economy

次世代ドライブトレイン スムーサーシリーズ拡充

- 「フォワード」にスムーサーFオートシフト設定 ('05年10月)
- 「ギガ」スムーサーG改良 ('05年5月)



Environment

次世代エンジンシリーズD-CORE投入

- 新短期適合6UZ1 ('05年5月)
- 新長期適合4HK1 ('05年6月)

ISUZU NEXT-GENERATION DIESEL
D-CORE



次世代低公害車投入

- エルフCNG車改良 ('05年4月)
- エルフディーゼルハイブリッド ('05年4月)



大型観光バス「ガーラ」フルモデルチェンジ ('05年8月)

みまもりくんオンライン拡充 ('05年2月)



国内CV販売強化③

－ 重点取組施策 －

- ターゲット市場セグメントを明確化し、販売施策を強化
 - カーゴ営業を中心にユーザー拡大
 - 小型自家用客の取込拡大を推進

重点取組施策

'05/9期 実績

カーゴ営業客 への販売力強化

- 提案型プロモーションの継続強化
 - 輸送戦略セミナー
 - 事故削減セミナー
 - みまもり実体験デモ
- トラクタ拡販体制の拡充
- 営業完成車の展開拡大

10+12t超
カーゴ営業シェア

25.8%
(+2.6%)

小型自家用客 への販売力強化

- サブチャネル積極活用
- 新営業手法開発 (トライアル中) -リテールセンター
- 販促強化
- エルフレディース

2-3t自家用シェア
37.8%
(+2.1%)

(括弧内は前年同期比)

国内CV販売強化

- 販売会社の収益基盤強化 -

- 景気動向に左右されない販社体質へ改善の方向

販売会社の体質改善

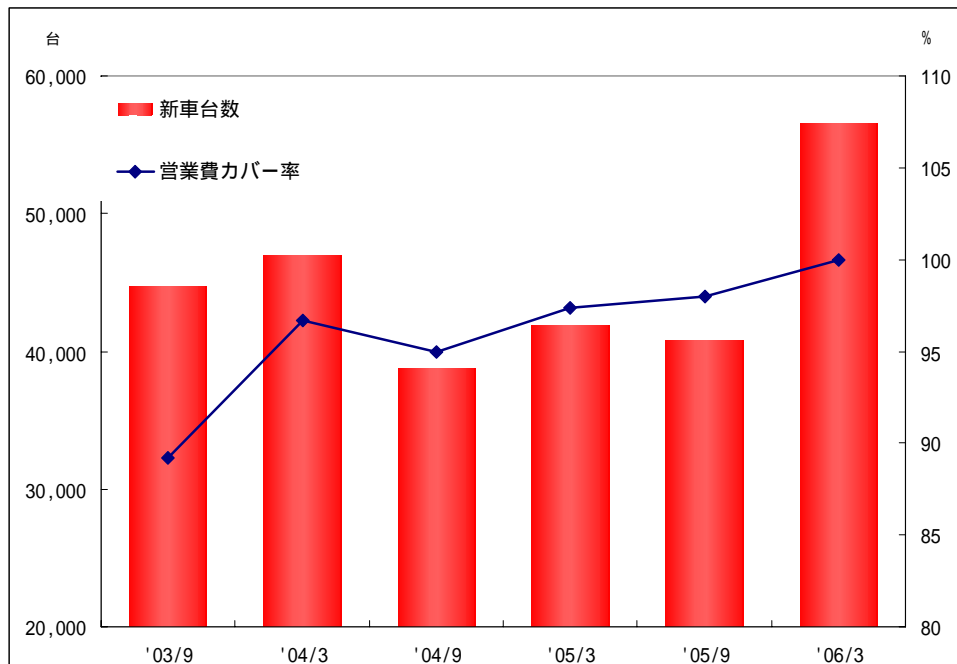
- 固定収益拡大
- 営業費圧縮

営業費カバー率*
98.7% (+2.7%)

- 連結販売会社借入金の再構築

3社実施
'06/3までに全社展開

[営業費カバー率推移]



*新車販売量に直接影響されない保有ビジネス獲得による経営安定力を示す指標

(括弧内は前年同期比)

海外販売体制 整備 / 強化

'05年3月期決算発表以降の進捗

中国

- '05年6月、産業エンジン販売会社（'05年頭、上海にISZ 100%出資で設立）本格稼働

- '05年6月、慶鈴汽車への出資比率を約20%まで引上げ実施、及び慶鈴汽車とのDE/販売JV設立検討を開始

メキシコ

- '05年10月、新販売JV設立、11月現地ローンチング済

ウクライナ

- '05年7月、バクダン社等とウクライナからロシア/CIS市場への輸出検討開始を合意。バスに加えて小型トラック生産も展開

豪州

- GM保有のIGM株の譲渡により、'05年11月よりISZ 100%の新会社（IAL）として運営開始

中期経営計画 策定時以降の環境変化

国内全需

- 中期経営計画上の想定値に比べ上振れ推移

中国事業

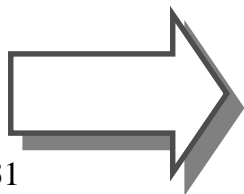
- 既に展開しているJVをコアに事業拡大
 - 車両事業に加えエンジン事業も強化

GM協業

- ISZ/GM双方にとってWin-Winの事業展開
 - CV事業はISZ独自/メインに展開
 - 他事業はビジネス成果重視で協業

経済変動

- 鋼材/原油価格高騰によるインパクト
 - 海外マーケットへの影響
(特に経済基盤の弱いアセアン/アフリカ等)
 - ガソリンからディーゼルへのシフト加速



上記を踏まえて中期経営計画のローリングを実施。

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

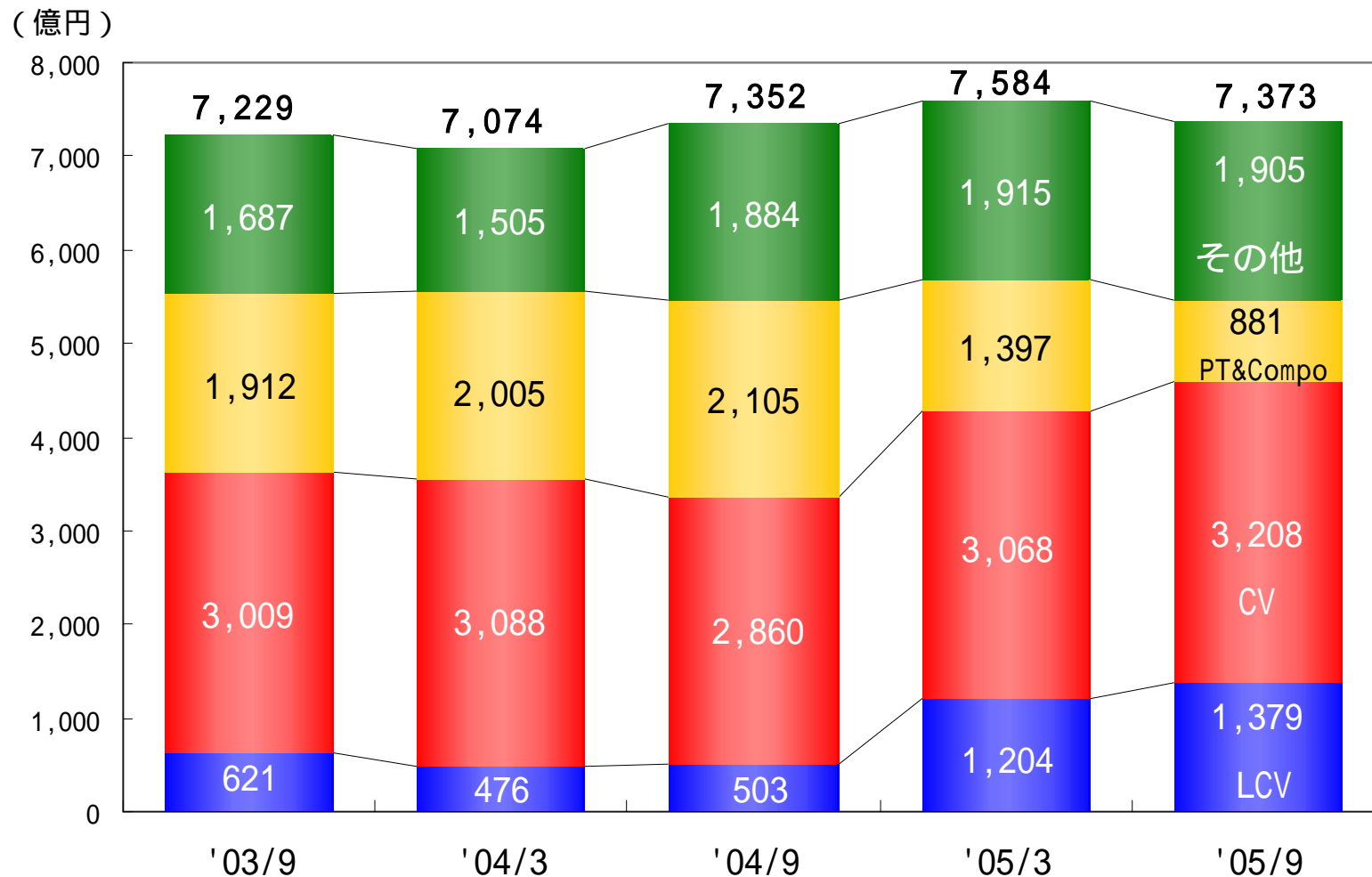
ISUZU

【付表】

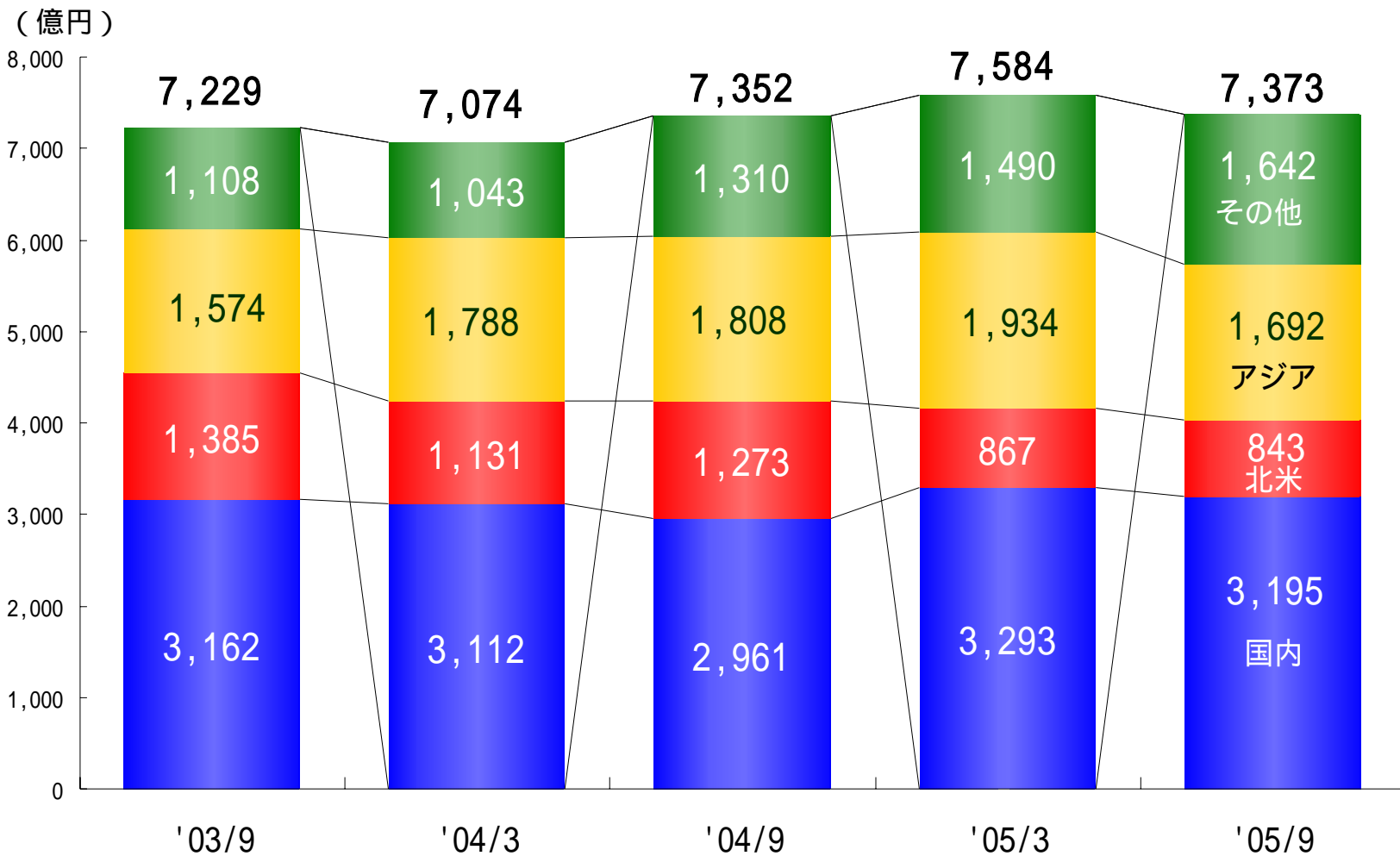
主要事業指標推移

事業別連結売上高 推移

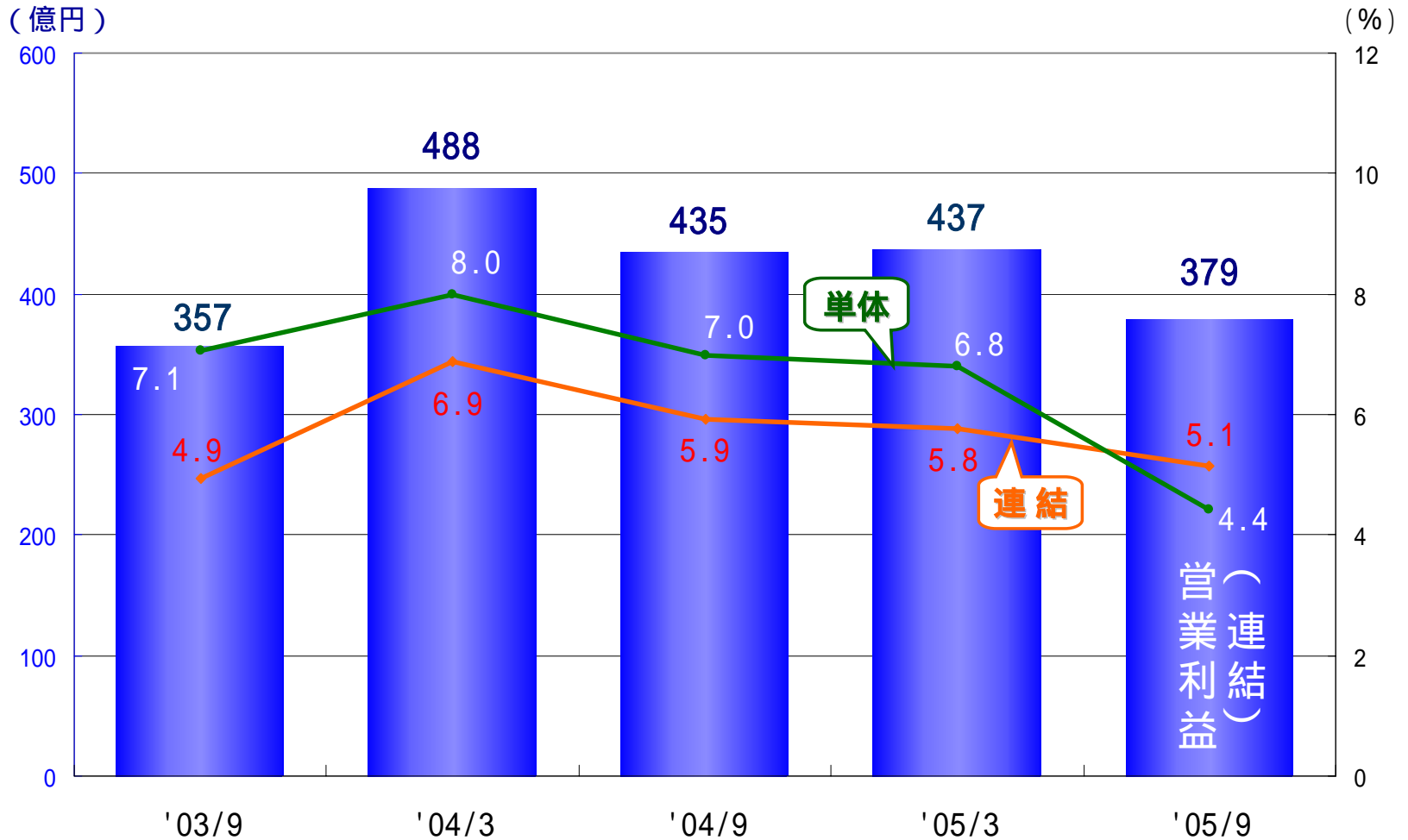
- SUV、CV、PT&Compo.、その他(KDセット、部品、金融等) -



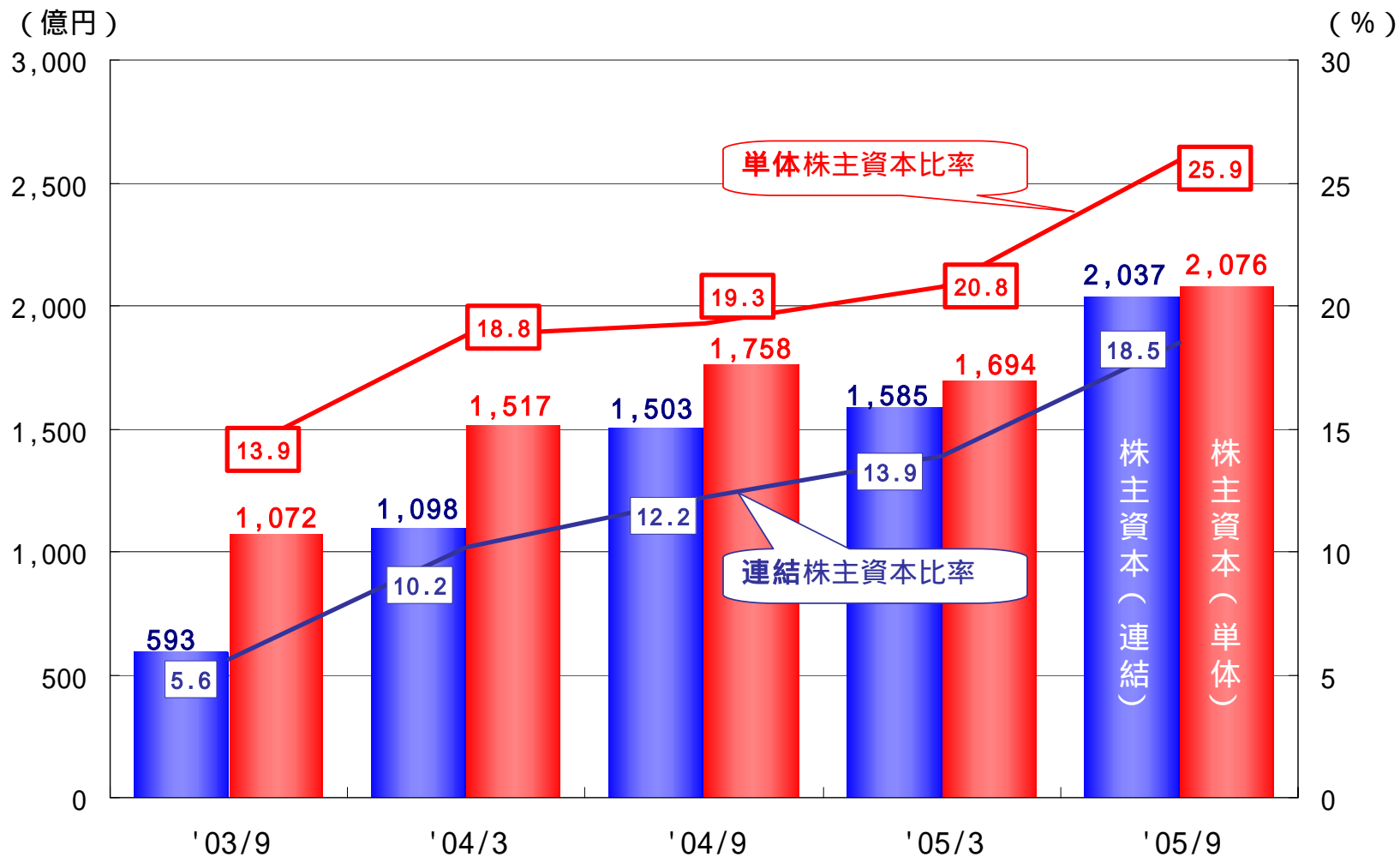
海外・国内 連結売上比率 推移



営業利益率 推移

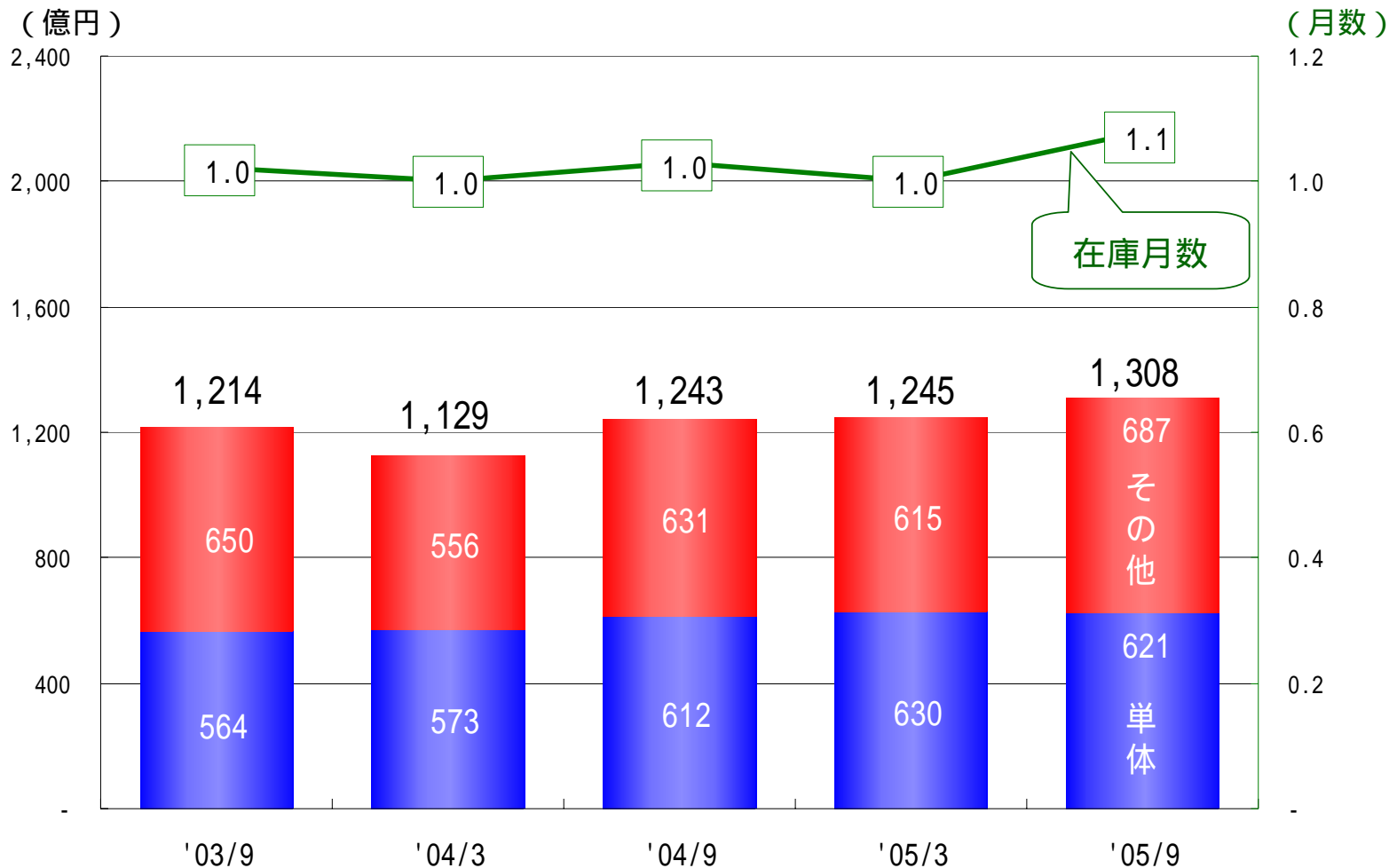


総資産・株主資本 比率推移



在庫金額 推移

- 半期連結総在庫 -



半期売上高・固定費率 推移

